

今村雅弘 前復興大臣の問題になった主な発言

● 2016年11月25日（閣議後記者会見）

風評被害に苦しむ福島県産品について「生産者の方の努力というのが、まだまだ私は必要ではないかなと考えます。」

● 2017年1月28日（福島復興再生協議会）

「福島の復興は、マラソンで言うとだいたい30キロ地点ぐらいに来ている。」福島県知事は「避難指示区域ではまだスタートラインに立っていない地域もある。解除された地域でも復興の序の口だ」と反論。

● 2017年3月12日（NHK討論番組）

「ふるさとを捨てるのは簡単」

● 2017年4月4日（閣議後記者会見）

故郷に戻れない自主避難者に対する国の対応を問われ、「本人の責任でしょう。本人の判断でしょう。裁判だ何だでもそここのところはやればいいじゃない。」繰り返して質問する記者に「出て行きなさい。もう二度と来ないでください。」と怒鳴り、「うるさい。」と記者会見を打ち切る。

● 2017年4月21日（閣議後記者会見）

4月4日の自主避難者に対する同じ記者の再質問に「もういいよ。他の人どうぞ。」と遮る。

● 2017年4月25日（自民党二階派パーティー）

パーティーの講演で、東日本大震災に関連して「これはまだ東北で、あっちの方だったから良かった。」

出典：復興庁提出資料（平成29年4月27日民進党東日本大震災復旧・復興推進本部）、朝日新聞・毎日新聞記事（平成29年4月26日）、福島民報・福島民友記事（平成29年1月29日）をもとに金子恵美事務所作成

平成29年5月8日（月） 衆議院予算委員会 金子恵美（民進党）配布資料

今村雅弘 前復興大臣の問題になった主な発言

2017年1月28日 福島復興再生協議会

「福島の復興は、マラソンで言うとだいたい30キロ地点ぐらいに来ている」

2017年3月12日 NHK討論番組

「ふるさとを捨てるのは簡単」

2017年4月4日 閣議後記者会見

自主避難者に対して、「本人の責任でしょう。本人の判断でしょう。裁判でも何でもやればいい」

2017年4月25日 自民党二階派パーティー

東日本大震災について、「まだ東北で、あっちの方だったから良かった」

出典：復興庁提出資料(平成29年4月27日民進党東日本大震災復旧・復興推進本部)、朝日新聞・毎日新聞記事(平成29年4月26日)、福島民報・福島民友(平成29年1月29日)をもとに金子恵美事務所作成
平成29年5月8日(月) 衆議院予算委員会 民進党 金子恵美